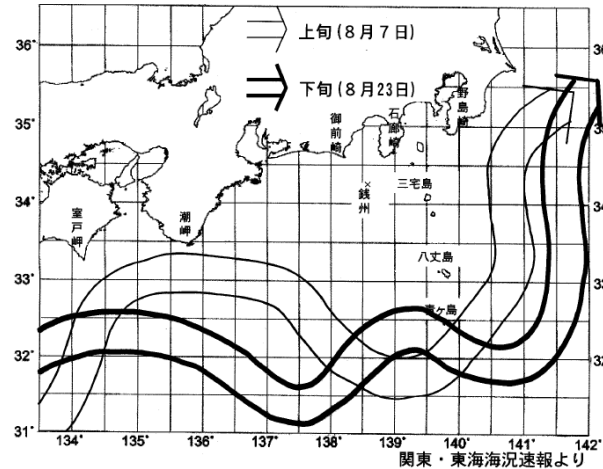


漁海況月報

平成29年8月1日

No. 8 ~8月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



8月定地水温の旬平均値(°C) (下段は偏差)

| 期間 | 伊東 | 稲取 | 下田 | 雲見 | 沼津 | 焼津 |
|----|------|------|------|------|------|------|
| 上旬 | 25.9 | 26.1 | 25.5 | 26.1 | 26.4 | 26.1 |
| | 1.0 | 2.9 | 1.8 | 0.7 | 1.2 | 0.7 |
| 中旬 | 26.1 | 26.2 | 25.9 | 26.4 | 25.6 | 26.4 |
| | 0.9 | 2.1 | 1.7 | 0.7 | -0.1 | 0.8 |
| 下旬 | 26.8 | 26.5 | 25.8 | 26.4 | 27.2 | 27.1 |
| | 1.7 | 2.2 | 1.3 | 0.4 | 1.0 | 1.4 |
| 月 | 26.3 | 26.3 | 25.7 | 26.3 | 26.4 | 26.5 |
| | 1.2 | 2.4 | 1.6 | 0.6 | 0.7 | 1.0 |

*地頭方の水温観測は終了しました。

【黒潮流路】

黒潮は8月を通じてC型で、上旬は遠州灘沖33°Nから南東に進み、伊豆半島の沖32°N、139°Eから北東に進み青ヶ島の南を通過して33.5°N、141°E付近から北上した。中旬は潮岬沖32°Nから東に進み、32°N、137°E付近を北上した後、遠州灘沖33°Nから南東に進み青ヶ島の沖31.5°N、141°Eから北に進んだ。下旬は潮岬沖32°Nから東南東に進み、遠州灘沖31.5°N、137.5°Eから北東に進んだ後、青ヶ島の西32.5°N、139.5°E付近から東南東に進み、その後32°N、141.5°E付近から北上した。

【県下沿岸域】

8月上旬は、稲取「かなり高め」、下田「高め」、伊東、雲見、沼津、焼津「やや高め」であった。

中旬は、稲取、下田「高め」、伊東、雲見、焼津「やや高め」、沼津「平年並」であった。下旬は、伊東、稲取「高め」、下田、沼津、焼津「やや高め」、雲見「平年並」であった。

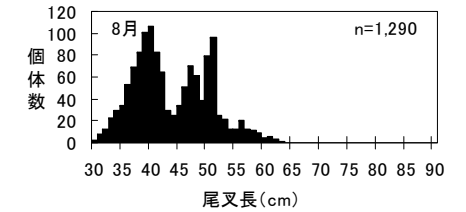
【竿釣りカツオ】

8月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚量は95トンで前年同月(58トン)の1.6倍であった。魚価は406円/kgで前年同期(600円/kg)を下回った。

漁場は、31°~35°N、138°~142°Eの伊豆諸島周辺や駿河湾沖などを中心とした海域であり、水揚げされた魚体の銘柄は、極小(尾叉長39~40cmモード)を主体に中(尾叉長50~51cmモード)、小(尾叉長47~48cmモード)、チン(尾叉長36~37cmモード)及び大(尾叉長58~59cmモード)であった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

| 期間 | 水揚量(トン) | 水揚隻数 | 平均水揚量/隻(トン) | 平均単価(円/kg) |
|---------|---------|------|-------------|------------|
| 29年8月上旬 | 38 | 14 | 2.7 | 349 |
| 中旬 | 23 | 13 | 1.8 | 617 |
| 下旬 | 34 | 14 | 2.4 | 325 |
| 29年8月計 | 95 | 41 | 2.3 | 406 |
| 28年8月計 | 58 | 23 | 3.3 | 600 |
| 27年8月計 | 117 | 33 | 9.3 | 368 |



御前崎港における測定結果

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は167トンで前年の同漁場の水揚量(205トン)の82%であった。また、1か統あたりの水揚量は、23.9トンで前年(29.2トン)の82%、平年(昭和57~平成28年の平均47.2トン)の51%であった。水揚量の多い漁場は、北川漁場(37.1トン、ヤマトカマス、カタクチイワシ、さば類)、次いで伊豆山漁場(33.4トン、ブリ、ウルメイワシ、マイワシ)であった。

多獲された魚種の水揚量は次頁(表)の通りで、ヤマトカマスは24.4トンで前年比1.3倍、平年比1.6倍であった。オアカムロは22.1トンで平年比12.9倍(前年は漁獲無し)と極めて多く、尾叉長は30~35cm主体であった。さば類は15.1トンで前年比21%、平年比11%と前年、平年を大きく下回る低調な漁獲であった。さば類のうち、ゴマサバは14.8トン、マサバは0.3トンであった。なお、ゴマサバは尾叉長30~35cm主体で20cm前後の当歳魚も混じった。マサバは20cm前後の当歳魚主体で、30~35cmの成魚は僅かであった。マイワシは15.0トンで前年比1.4倍、平年比44%であった。ブリは15.0トンで前年比3.9倍、平年比82%であり、銘柄わかし主体で、銘柄わかし水揚量は13.7トン(前年比5.7倍、平年比2.3倍)と多かった。

多獲された魚種の主な漁場は次頁(表)の通りで、ヤマトカマスは北川漁場が38%(9.2トン)、古網漁場が23%(5.7トン)、オアカムロは赤沢漁場が50%(11.1トン)、川奈漁場が45%(10.0トン)、さば類は北川漁場が34%(5.2トン)、谷津漁場が20%(3.1トン)、マイワシは古網漁場が39%(5.8トン)、伊豆山漁場が27%(4.0トン)、ブリは伊豆山漁場が66%(9.8トン)、古網漁場が12%(1.8トン)を占めた。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

| 魚種 | 漁獲量(トン) | 前年比 | 平年比 | 主な漁場 |
|--------|---------|-----|------|-----------|
| ヤマトカマス | 24.4 | 1.3 | 1.6 | 北川、古網、伊豆山 |
| オアカムロ | 22.1 | - | 12.9 | 赤沢、川奈、富戸 |
| さば類 | 15.1 | 0.2 | 0.1 | 北川、谷津、川奈 |
| マイワシ | 15.0 | 1.4 | 0.4 | 古網、伊豆山、北川 |
| ブリ | 15.0 | 3.9 | 0.8 | 伊豆山、古網、北川 |

[サバ棒受網]

今月は棒受網で操業を行い、小川港にはゴマサバが263トン(前年同月比2.7倍)水揚げされ、1隻あたり水揚量は18.8トン(前年同月16.2トン)であった。1kgあたり平均単価は92円で前年同月(82円)、前月(79円)を上回った。なお、マサバの水揚げはなかった。

漁獲されたゴマサバの体長組成は尾叉長29cmモードで、年齢組成をみると、1歳魚主体であった。

小川港 さば類(棒受網漁業)水揚量

| 期間 | 水揚量(トン) | | 水揚日数 | 水揚隻数 | 水揚/隻(トン) | | 単価(円/kg) | | 漁場 |
|---------|---------|------|------|------|----------|------|----------|------|----------------|
| | マサバ | ゴマサバ | | | マサバ | ゴマサバ | マサバ | ゴマサバ | |
| 29年8月上旬 | — | 50 | 2 | 4 | — | 12.6 | — | 145 | 三宅 |
| 中旬 | — | 131 | 2 | 4 | — | 32.7 | — | 79 | 三宅、ひょうたん瀬 |
| 下旬 | — | 82 | 3 | 6 | — | 13.7 | — | 80 | 三宅 |
| 29年8月計 | — | 263 | 7 | 14 | — | 18.8 | — | 92 | 三宅 |
| 28年8月計 | — | 97 | 2 | 4 | — | 16.2 | — | 82 | 三宅、三本 |
| 27年8月計 | — | 85 | 6 | 12 | — | 7.0 | — | 169 | 大室出し、ひょうたん瀬、三宅 |

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

*表中の「0」は水揚げがごく僅かであったことを示す。

[シラス船曳網]

主要6港(静岡、吉田、御前崎、福田、舞阪、新居)の総水揚量は97.1トンで前年同期(279.7トン)の35%、平年同期(489.1トン)の20%と、前年同期及び平年同期を大きく下回った。1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が51kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が170kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は128kgと前年同期(225kg)の57%、平年同期(過去5か年平均:334kg)の38%と前年同期及び平年同期を大きく下回った。また、平均単価は1,009円/kgと、前年同期(857円/kg)及び平年同期(668円/kg)を上回った。

シラス水揚量(主要6港)

| 漁港 | 水揚量(トン) | 延日数 | 延統数 | 平均水揚量(kg/統) | 平均単価(円/kg) |
|----------|---------|-----|-------|-------------|------------|
| 新居 | 13.1 | 6 | 62 | 212 | 913 |
| 舞阪 | 40.7 | 6 | 216 | 188 | 1,031 |
| 福田 | 20.1 | 6 | 141 | 143 | 915 |
| 御前崎 | 9.2 | 7 | 69 | 133 | 977 |
| 吉田 | 4.7 | 7 | 117 | 40 | 1,057 |
| 静岡 | 9.2 | 7 | 154 | 60 | 1,270 |
| 平成29年8月計 | 97.1 | 39 | 759 | 128 | 1,009 |
| 平成28年8月計 | 279.7 | 59 | 1,243 | 225 | 857 |
| 平成27年8月計 | 106.3 | 43 | 873 | 122 | 893 |

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年同期:過去5か年(平成24~平成28年)平均値

[まき網(いわし類)]

マイワシの水揚げは、小川港では0.4トン(前年同月比1.2倍、平年同月比2%)、沼津港では58.9トン(前年同月比1.1倍、平年同月比84%)、静岡港と伊東港では無かった。カタクチイワシの水揚げは小川港では4.1トン、沼津港では6.6トン、伊東港と静岡港では無かった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網8か統の水揚げは、マイワシが17.3トン、カタクチイワシが10.0トンであった。

*平年:過去5か年(平成24~平成28年)平均値

[調査船駿河丸の動向]

| | | | |
|----------|--------|----------------------------|-------|
| 8月 1日 ~ | 8月 2日 | 地先定線観測調査 | (2日間) |
| 8月 9日 ~ | 8月 10日 | いわし類卵稚仔、ふぐ稚魚及びサクラエビ調査(卵数法) | (2日間) |
| 8月 16日 ~ | 8月 17日 | キンメダイ食害調査 | (2日間) |
| 8月 22日 | | 県民の日一般公開(小川魚市場) | (1日間) |
| 8月 23日 ~ | | ドック回航 | |

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

